# CON. 45 5,679, 357

- For more records, click the Records link at page end.
- To change the format of selected records, select format and click Display Selected.
- To print/save clean copies of selected records from browser click Print/Save Selected.
- To have records sent as hardcopy or via email, click Send Results.

✓ Select All X Clear Selections

Print/Save Selected

Send Results

**Format** Display Selected Free

1. 2/5/1 DIALOG(R)File 352:Derwent WPI (c) 2004 Thomson Derwent. All rts. reserv.

\*\*Image available\*\* 009382663 WPI Acc No: 1993-076141/199309

XRAM Acc No: C93-033520

Cationic dispersion for hair- and skin-care - contg.

(glyco-)ceramide and quat. ammonium salt as cationic surfactant, in aq.

medium

Patent Assignee: L'OREAL SA (OREA )

Inventor: CAUWET D; DUBIEF C

Number of Countries: 019 Number of Patents: 010

Patent Family:

Pat	ent No	Kind	Date	App	olicat No	Kind	Date	Week	
WO	9302656	A1	19930218	WO	92FR746	Α	19920730	199309	В
FR	2679770	A1	19930205	FR	919824	Α	19910801	199314	
AU	9224347	Α	19930302	ΑU	9224347	Α	19920730	199326	
	551498	A1	19930721	EP	92917491	Α	19920730	199329	
				WO	92FR746	Α	19920730		
JP.	6502660	W	19940324	WO	92FR746	Α	19920730	199417	
				JP	93503326	Α	19920730		
AU	662165	В	19950824	ΑU	9224347	Α	19920730	199542	
	551498	B1	19951018	EP	92917491	Α	19920730	199546	
				WO	92FR746	Α	19920730		
DE	69205561	E	19951123	DE	605561	Α	19920730	199601	
				EΡ	92917491	Α	19920730		
				WO	92FR746	Α	19920730		
ES	2078751	T3	19951216	EΡ	92917491	Α	19920730	199606	
US	5679357	Α	19971021	WO	92FR746	Α	19920730	199748	
				US	9330464	Α	19930401		
				US	95372720	Α	19950113		

Priority Applications (No Type Date): FR 919824 A 19910801 Cited Patents: EP 260697; EP 278505; EP 420722; EP 446094

Patent Details:

AU 662165

DE 69205561

Filing Notes Patent No Kind Lan Pg Main IPC

A1 F 24 A61K-007/06 WO 9302656

Designated States (National): AU CA JP US

Designated States (Regional): AT BE CH DE DK ES FR GB GR IT LU MC NL SE

22 A61K-007/06 FR 2679770 **A1** 

A61K-007/06 AU 9224347

A1 F 24 A61K-007/06 EP 551498

Designated States (Regional): AT BE CH DE DK ES GB GR IT LI NL SE W JP 6502660

7 A61K-007/00 A61K-007/06

A61K-007/06

Based on patent WO 9302656 Based on patent WO 9302656

Based on patent WO 9302656

Previous Publ. patent AU 9224347 Based on patent WO 9302656

B1 F 16 A61K-007/06 EP 551498

Based on patent WO 9302656 Designated States (Regional): AT BE CH DE DK ES GB GR IT LI NL SE Based on patent EP 551498

A61K-007/06 **T3** ES 2078751 4 A61K-007/00 US 5679357

Based on patent WO 9302656 Based on patent EP 551498

Cont of application WO 92FR746 Cont of application US 9330464

Abstract (Basic): WO 9302656 A

Ε

Cationic dispersion for hair- and skin-care contains in an aq. medium (1) natural or synthetic ceramide(s) and/or glycoceramide(s) of formula (I), and (2) cationic surfactant(s) of formula N+R4R5R6R7X-, R1

is (un) satd. opt. branched alkyl derived from 14-30C fatty acids and opt. substd. by OH in position alpha- or omega-esterified by a 16-30C (un) satd. fatty acid, R2 is H, a (glycosyl) n gp., - (galactosyl) m gp. or sulphogalactosyl (n is 1-4, m is 1-8), R3 is 15-26C hydrocarbon gp. satd, or unsatd, in alpha-position (opt. substd. by one or more 1-14C alkyl), in the case of natural (gly)ceramides, R3 can also be a 15-26C alpha-hydroxyalkyl, the OH gp. being opt. esterified by 16-30C alpha-hydroxy acid, X is an anion, and (a) R4, R5 and R6 are 1-4C alkyl, R7 = 22C alkyl or (b) R4 and R5 are 1-4C alkyl and (i) R6 and R7 are 10-22C alkyl, provided that the total C atoms of R6 and R7 is at least 20, (c) R4 is 1-4C alkyl, R5 is (alkyl and/or alkenyl) aminoethyl, in which the alkyl and/or alkenyl has 13-21C, R6 and R7 together with the N form a 4,5-dihydroimidazole ring substd. in position 2 by a 13-21C alkyl and/or alkenyl.

USE/ADVANTAGE - The compsn. can be used e.g. as shampoo, either as capillary prod. for rinsing, applied before or after (de)colouration, before or after permanent waving or between their 2 steps of reduction and oxidn., or as a non-rinsing capillary prod. applied after shampooing. The compsn. improves hair disentanglement without making the hair heavy or greasy. Wetting of hair is reduced thus resulting in more rapid drying.

Dwg. 0/0

Title Terms: CATION; DISPERSE; HAIR; SKIN; CARE; CONTAIN; GLYCO; CERAMIDE;

QUATERNARY: AMMONIUM; SALT; CATION; SURFACTANT; AQUEOUS; MEDIUM

Index Terms/Additional Words: GLYCO

Derwent Class: D21: E19

International Patent Class (Main): A61K-007/00; A61K-007/06

International Patent Class (Additional): A61K-007/07; A61K-007/08;

A61K-007/48 File Segment: CPI

Derwent WPI (Dialog® File 352): (c) 2004 Thomson Derwent. All rights reserved.



Display Selected

**Format** Free

© 2004 Dialog, a Thomson business

(19)日本国特許庁(JP)

# (12) 公表特許公報(A)

FI

(11)特許出願公表番号

特表平6-502660

第3部門第2区分

(43)公表日 平成6年(1994)3月24日

(3)

(51) Int,Cl.\*

黨別記号 庁内整理番号

A61K 7/00

C 7252-4C

W 7252-4C

7/06

8615-4C

審查請求 未請求 予備審查請求 未請求(全 7 頁)

(21)出願番号 特願平5-503326 (86) (22)出願日 平成4年(1992)7月30日 (85)翻訳文提出日 平成5年(1993)3月31日 (86)国際出願番号 PCT/FR92/00746 (87)国際公開番号 WO93/02656 (87)国際公開日 平成5年(1993)2月18日 (31)優先権主張番号 91/09824 (32)優先日 1991年8月1日 (33)優先権主張国 フランス (FR) (81)指定国 EP(AT. BE, CH. DE. DK. ES, FR, GB, GR, IT, LU, MC, N L, SE), AU, CA, JP, US

(71)出願人 ロレアル フランス国エフ - 75008 パリ, リユ ロワイヤル, 14

(72)発明者 デュピフ,クロード フランス国エフ - 78150 ル - シ ェスネイ,リュ エドモン - ロスタ ン,9

(72)発明者 カウウェ, ダニエル フランス国エフ - 75011 パリ, リュ ドゥ シャロンヌ, 53

(74)代理人 弁理士 浅村 皓 (外3名)

#### (54) 【発明の名称】 セラミドおよび/又はグリコセラミドによるカチオン分散剤

#### (57) 【要約】

1)R1はC14-C10アルキルを示し、R2は水素、(グリ コシル) "、(ガラクトシル) "又はスルホガラクトシルを 示して、nは1~4の値でmは1~8の値であり、R: はCュューCュュ炭化水素基又は天然のセラミドおよび/又 はグリコセラミドの場合はC13-C2a α-ヒドロキシ アルキル基を示す式(1)の天然又は合成のセラミド又 はグルコセラミド又は天然又は合成のセラミドおよび/ 又はグリコセラミドの混合物を1つ、2)Xがアニオンで a)R<sub>4</sub>、R<sub>5</sub>およびR<sub>4</sub>はC<sub>1</sub>-C<sub>4</sub>アルキルを示しR<sub>7</sub>は C22アルキルを示すか、又はb)RaおよびRsはC1-Ca を示し、(i)RaおよびRrはCza-Czzアルキルを示す か、(ji)R。はCzzアルモルを示し、Rっはベンジルを示 すか、又はc)R」はC」-C」アルキルを示し、R。は(ア ルキルおよび/又はアルケニル) アミドエチルを示し、 RaおよびRaはCis-Csiアルキルおよび/又はアルケ ニルで2位を置換される4、5-ジヒドロイミダゾルを 示す式(Ⅱ)の化合物を少くともカチオン分散剤。

#### 【産業上の利用分野】

本発明は毛髪又は肌の手入れをするためのカチオン分 数剤、それを含む化粧品組成物およびそれらの美容上の 利用法に関する。

### 【特許請求の範囲】

1. 水性媒質中に、

1) 次式:

(式中、

R: はC: -- C: -- B 助 酸由来の飽和又は不飽和の、直鎖、又は分枝類のアルキル基を示し、この基は飽和又は不飽和のC: -- C: -- B 助酸によってエステル化されたα位のヒドロキシル基にはω位のヒドロキシル基によって置換されてよく、R: は水素又は

(グルコシル)。、 - (ガラクトシル)。又はスルホガラクトシル基を示し、

ここで、

nは1から4の整数であり、

mは1から8の整数であり、

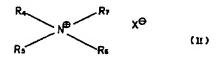
R,はα位が趋和又は不飽和のCip-Cip院化水煮基であり、しつ又はいくつかのCi-Cipアルキル基で

歴換されてよく、天然のセラミド又はグリセラミドの 場合、R。はヒドロキシル基がC<sub>10</sub>-C<sub>10</sub> α-ヒドロキシ酸で任意にエステル化されるC<sub>10</sub>-C<sub>10</sub> α-ヒドロキシアルキル基を示す。)

の少くとも1 つの天然又は合成のセラミド又はグリコセラミド、又は天然又は合成のセラミドおよび/又はグリコセラミドの混合物、および、

#### 2) 式:

10



(式中、Xは陰イオンを示し:

- a) R. 、R. およびR. は同一か又は異なり、C. - C. アルキル基を示し、R. はC. 1.2 アルキル基を示すか、又は、
- b) R。およびR』はC」-C。アルキル基で同一か 又は異なり、および
  - (i) R. およびR、はC.。- C.。アルキル基であるが、但しR. とR、の炭素数の合計が20以上であり、このアルキル基はエステル基および/又はアミド基で中断されみでもよく、又は、
  - (ii) R・基はペンジル基を示し、R。はC;;アル キル基を示すか、又は、
- c) R。はCı-C。アルキル差を示し、

R. は(アルキルおよび/又はアルケニル) アミドエチル基を示し、ここで、アルキルおよび/又は アルケニル基は C...- C... であり、

少くとも1つのカチオン界面活性剤

を含むことを特徴とする髪や肌の手入れや保護のための カチオン分散剤。

- 2. 式(I)のセラミドおよび/又はグリコセラミドと式(II)の界面活性剤の重量比は2以下であることを特徴とする、請求項1記載の分散剤。
- 3. 式 (II) において、 X は塩素又は C H 。 O S O 。 <sup>-</sup> 基を示し、 R 。 はメチル基を示すこと を特徴とする、請求項 1 又は 2 に記載の分散剤。
- 4. 式(1)のセラミドおよび/又はグリコセラミド化合物又はその混合物は、
- a) 式(l)の化合物(但し、R」はC14-C12脂肪酸由来の飽和又は不飽和アルキル基を示し、

R』は水素を示し、

R、は飽和直頭C」炭化水素基を示す)

b) 式(1)の化合物(但し、R)は脂肪酸由来の 飽和又は不飽和アルキル基を示し、

R,はガラクトシル又はスルホガラクトシルを示し、

および

R, は-CH=CH~(CH:),,-CH, 舊を示す)

から成る群から選ぶことを特徴とする、請求項 I ~ 3 のいずれか 1 項に記載の分散剤。

- 5. 式(Ⅱ)のカチオン界面活性剤は、
- a) ベヘニルトリメチルアンモニウム クロライド 又はジメチルジステアリルアンモニウム クロライド のようなテトラアルキルアンモニウムハライド、
  - b) 式:

(式中、 R は 軟 脂 脂 筋 酸 由 来 の C 1 3 - C 3 1 ア ルケ ニ ル お よ び / 又 は ア ルキ ル 基 の 混 合 基 を 示 す 。 )

の第四級アンモニウム塩、

4のいずれか」項に記載の分散剤。

c) ステアルアミドプロピルジメチル (ミリスチルアセテート) アンモニウム クロライドから成る群から選択することを特徴とする、請求項1~

6. 式(I)の化合物は分散剤の全量に対して0.01~15重量%の固度で存在し、式(Ⅱ)のカチオン界面活性剤は0.01~15重量%の農度で存在す

ることを特徴とする、請求項 I ~ 5 のいずれか I 項に配 錠の分散料。

- 7. 化粧品として受容可能な水性蓄剤中に、請求項 | ~6のいずれかに定義した分散剤を少くとも | つ含む ことを特徴とする髪や肌の手入れ用の化粧品組成物。
- 8. 組成物の全量に対して、式(1)のセラミドおよび/又はグリコセラミドを 0.005~15重量%および式(II)のカチオン界面活性剤を 0.01~15重量%の濃度で含有することを特徴とする、請求項7に記載の組成物。
- 9. 投分兼厚な液剤、ゲル剤、クリーム、噴出式泡剤、又はスプレー剤の形で供することを特徴とする、請求項7又は8に配数の組成物。
- 10. 粘度調節剤を組成物の全量に対して、15重量 %に及ぶまでの割合で追加的に含有することを特徴とす る、請求項7~9のいずれか1項に記載の組成物。
- 11. 組成物の安定性に不利な影響を与えないアオニン、非イオン又はカチオン重合体、四极化又は非四級化蛋白質又はシリコンから選択する髪や肌の関節剤を組成物の全量に対して 0.05~6重量%の割合で含有することを特徴とする、請求項7~10のいずれか1項に記載の組成物。

12. 香料、保存料、金属イオン針類剤、フォーム安定化剤、プロペラント、染料、酸性剤又は塩基性剤又は化粧品に一般的に使用されている他の補佐剤を追加的に含有することを特徴とする、精束項7~11のいずれかし項に記載の組成物。

13. シャンプーの前後に、毛髪又はブリーチの前後に、パーマネント又はストレートパーマの前後に、又は 還元と酸化の二段階の中間に用いるシャンプー又は要り

## 【実施例】

次の組成を持つ分散剤を調製する。

- 式:

(式中、

R . = C . . H . 1

 $R_1 = C_1, H_2$ 

のN-オレオイルジヒドロスフィンゴシン 2g ~ ジメチルジステアリルアンモニウム クロライド

#### 特表平6-502660 (3)

ンス毛髪生成物として、シャンプー後に用いるリンス不用毛髪保護生成物として、セット又はプロー用の乾燥ローションとして、又は肌を保護する生成物としての鏡求項7~12のいずれかに記載の組成物の利用法。

14. 励意、後でリンスする請求項7~13.のいずれかに記載の組成物を利用することから成る髪又は肌の美容的な手入れの方法。

2 g

一香料、保存料

3 1

- ~HCℓ 適量でpH=4にする
- 水 選量を加えて 全量100.0gとする。 このカチオン分散剤は単なるシャンプー又は毛染後の シャンプー後のぬれた髪に用いる。水ですすいだ後、ぬ れた髪は全体的に滑らかで、根元から毛先まで一様に後 ける。

乾いた後は、滑らかでふんわりしていて、髪型をよい 恰好に保持できる。